

平成26年度学校評価 保護者アンケート集計結果

11月21日(金)～28日(金)に実施しましたアンケートの結果をお知らせします。たいへん多くのご家庭から回答いただき、回答数104件、回収率は78%で昨年度より10ポイント以上高くなりました。保護者の皆様のご理解とご協力に、あらためて感謝申し上げます。皆様の声を今後の学校運営の改善に生かし、子ども達にとってより良い学校生活のために役立てて参ります。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校	
家庭数	15	11	15	22	27	44	134	(記名)
提出数	15	11	9	18	19	32	104	97

(A; そう思う、B; やや思う、
C; やや思わない、D; そうは思わない)

[上段; 実数 下段; %]

	評 価 項 目	A	B	C	D	?
1	子どもは、元気に楽しく学校生活を送っている。	79 76.0	21 20.2	4 3.8	0 0.0	0 0.0
2	子どもは、意欲を持って学習に取り組み、学力が身につけてきている。	33 31.7	52 50.0	13 12.5	2 1.9	4 3.8
3	子どもは、学校生活を通して、思いやりの心や自らを律する心、善悪を正しく判断する力が育ってきている。	52 50.0	47 45.2	2 1.9	1 1.0	2 1.9
4	子どもは、進んで健康や体力づくりに励んでいる。	40 38.5	33 31.7	26 25.0	1 1.0	4 3.8
5	学校は、学校・学級だよりやホームページ、懇談会などを通して、必要な情報を保護者や地域へ伝えるよう努めている。	59 56.7	33 31.7	9 8.7	0 0.0	3 2.9
6	学校は、読み聞かせや図書ボランティア、人権教室や稲作体験など、地域の人材や施設等を活用して教育活動の充実に努めている。	57 54.8	40 38.5	3 2.9	0 0.0	4 3.8
7	学校は、少人数指導(算数)やTT(チームティーチング)指導などにより、子どもたち一人一人に目を向けた授業づくりに努めている。	52 50.0	39 37.5	5 4.8	0 0.0	8 7.7
8	学校は、家庭での学習習慣の定着のために、学習課題の提示などの工夫に努めている。	53 51.0	38 36.5	9 8.7	1 1.0	3 2.9
9	学校は、リングプルやエコキャップ回収、各種募金活動など、子どもが主体となったボランティア活動の充実に努めている。	53 51.0	35 33.7	5 4.8	0 0.0	11 10.6
10	学校は、保健指導や食の指導を通して子どもたちの健康安全への意識を高める教育に努めている。	47 45.2	37 35.6	10 9.6	1 1.0	9 8.7
11	保護者は、家庭での教育について(家庭学習や家庭でのきまり等)、学校と連携しながら行っている	34 32.7	45 43.3	20 19.2	2 1.9	3 2.9

記述意見

<5番に関わって(学級だより)>

☆学級だよりが毎日のように発行されるが本当に大切な連絡のメリハリがわからなく、把握しづらい。学習面で学校だけで大丈夫か不安。

【見解】

学級だよりにつきましては、大事な内容がよくわかるように工夫してまいります。担任としては子どもたちの様子を少しでも詳しく保護者の皆様に伝えようと努力しているという面もご理解いただけ

れば幸いです。学習面では、理解や定着の度合いが個人によって異なるため、一人一人に応じた指導に努めるとともに、1年生から6年生までのクラスでも、授業はもとより家庭学習でもしっかりと学習に取り組むよう指導しております。冬季休業中の補習のための学校開放等も積極的にご利用いただければと思います。

<2番と3番に関わって>

☆上の子と下の子では様子が違うのでいっぺんに答えられない。

【見解】

同じ内容のアンケートを2枚、3枚と持ち帰り記入するのは無駄であるとのご指摘から、家庭数での配布とさせていただきます。兄弟姉妹ごとにご記入いただける場合には、用紙の必要枚数を担任までお知らせいただけますと、お渡しするようにいたします。学校としては、お子さん一人一人について記載いただけるとありがたいと考えております。

いじめアンケートの結果について

夏休み明けに実施したいじめアンケートの結果をお知らせします。

全校で25名がいじめられていると回答しました。低学年ほど回答が多くなっていました。内容については下表の通りです。(複数回答のため、合計が25より多くなっています。)

冷やかしかやからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。	14
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。	11
金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。	2
仲間はずれ、集団による無視をされる。	1
ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする。	1

回答した児童から、学級担任や他の教職員が状況を聞きました。それをもとに、いじめた児童への指導を行い、すべて解決しています。

本校では、「いじめ防止基本方針」を策定しました。いじめ防止対策推進法に基づくものです。主な内容をお知らせします。

- ・校内いじめ対策委員会を設置。心の相談員、スクールソーシャルワーカー等の心理や福祉の専門家も加えています。
- ・いじめはどの児童にも起こりうるという事実を踏まえて、いじめの未然防止に取り組みます。
- ・いじめの早期発見のため、アンケートや相談を実施します。児童の変化について、教職員全体で確認し、大勢の目で見守ります。
- ・インターネットを通じて行われるいじめに対し、ネットパトロールを実施します。ネットモラルの向上を図ります。
- ・重大事態が発生した場合、いじめの事実確認を行い、結果を教育委員会へ報告します。

いじめは大人の目のつきにくい時間や場所で行われたり、遊びやふざけ合いを装って行われたりすることがあります。お気づきのことがありましたら、学校までお知らせください。また、お子さんのことで心配なことは、遠慮なくご相談ください。

主な電話相談窓口

- 道立教育研究所 0120-3882-56 (毎日24時間)
- 北海道教育委員会いじめ相談電話 0120-3882-86 (毎日10:00~17:00 ※土・日曜・祝日・年末年始をのぞく)
- 道警本部少年サポートセンター 0120-677-110 (8:45~17:30、時間外と土日祝日は留守番電話。携帯電話不可)
- いじめ・不登校等相談(江別市教育委員会 少年指導センター) 電話 382-4044 (月~金 10:00~17:00) メール gakkoukyoikusien@city.ebetsu.lg.jp
- 江別市「心のダイレクト・メール」 江別市教育委員会のホームページからも用紙をダウンロードできます。

